

# 添付資料⑤ 地質調査 (ボーリングデータ) 結果 (1) 事業対象地

土質柱状図 (No.1)

調査名 宇部北島炭鉱駐車場ビル計画土質調査

調査地 宇部市常盤 1-6-9

調査年月日 平成4年4月19日～4年4月23日

高 111

孔内水位 GL -4.80 m

技術者 田中盛正

層	厚 (m)	色	土質	説明	原位置試験深度 (m)	標準貫入試験					試料		備				
						深 (m)	10cm 毎の打撃回数			N 値					採取方法	採取深度 (m)	
							10cm	20cm	30cm	0-10	10-20	20-30		30-40			40-50
1	0.70	0.70	黄灰	粘土		1.15	4	1	2	1							
2	1.80	1.10	黄灰	砂		1.45	12	4	4	4							
3			黄灰	砂		2.45	30	8	11	11							
4			黄灰	砂		3.45	38	9	9	11							
5			黄灰	砂		4.45	40	13	16	14							
6	0.15	4.30	黄灰	砂		5.45	30	9	9	12							
7	0.90	0.70	黄灰	砂		6.45	20	15	15								
8	0.00	1.10	黄灰	シルト		7.45	15	4	8	6							
9	9.90	1.90	黄灰	砂		8.45	17	3	8	6							
10	11.00	1.10	黄灰	シルト		9.45	13	4	5	4							
11	11.45	0.45	黄灰	砂		10.45	16	5	5	6							
12			黄灰	砂		11.45	30	20	14	16							
13	12.00	1.45	黄灰	砂		12.45	9	3	3	3							
14	13.00	0.90	黄灰	シルト		13.45	8	3	2	3							
15	15.00	2.10	黄灰	シルト		14.45	7	2	3	2							
16			黄灰	シルト		15.45	50	27	23	5							
17			黄灰	シルト		16.15	50	24	26	5							
18			黄灰	シルト		17.00	50	20	30	7							
19			黄灰	シルト		18.17	50	20	30	7							
20			黄灰	シルト		19.00	50	20	30	7							
21			黄灰	シルト		19.17	50	21	29	2							
22			黄灰	シルト		20.00	50	21	29	2							
23			黄灰	シルト		20.18	50	21	29	2							
24			黄灰	シルト		21.00	50	40	10	7							
25			黄灰	シルト		21.12	50	44	16	7							
26			黄灰	シルト		22.00	50	35	15	7							

※事業対象敷地での地質調査結果 (3地点) を添付する。

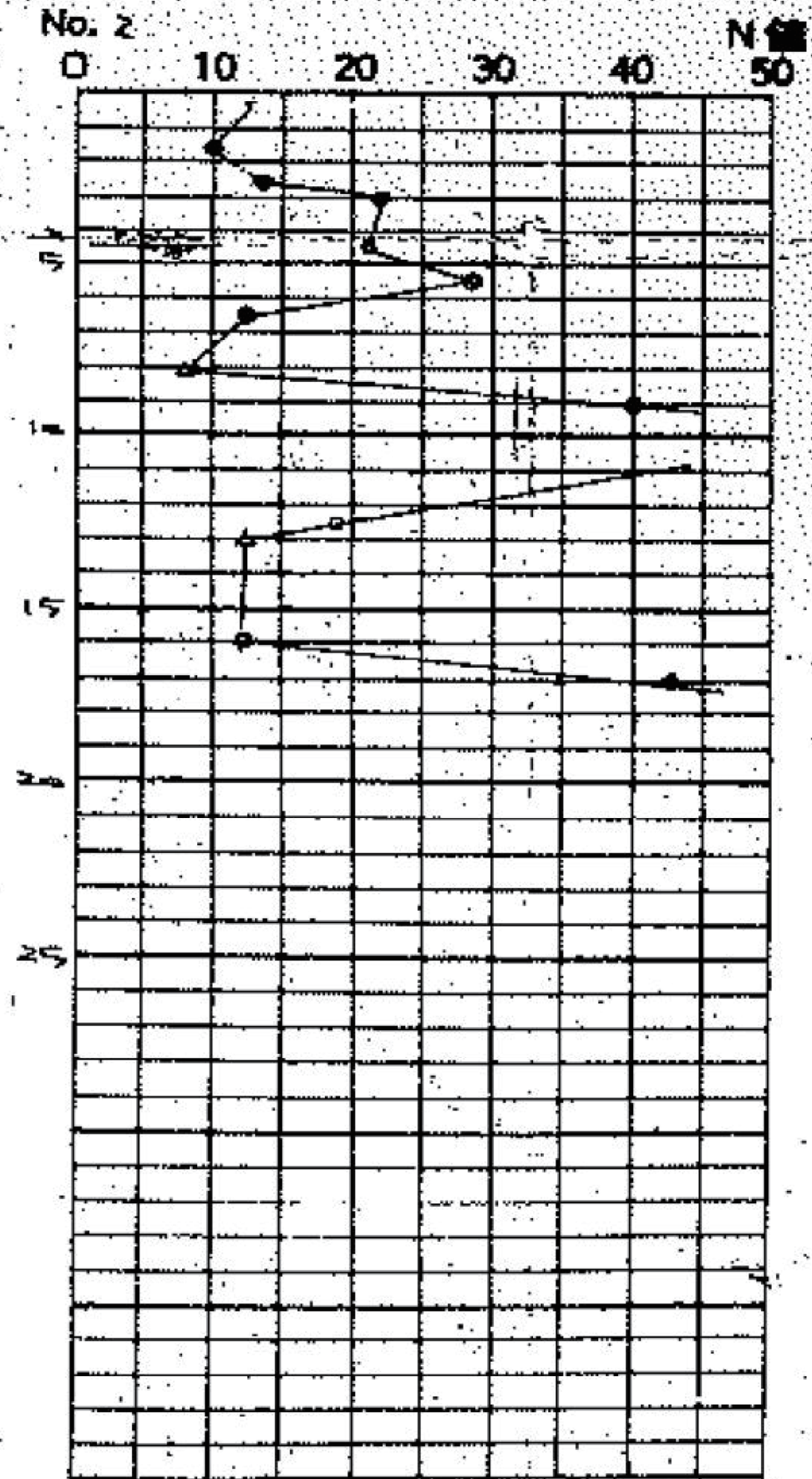
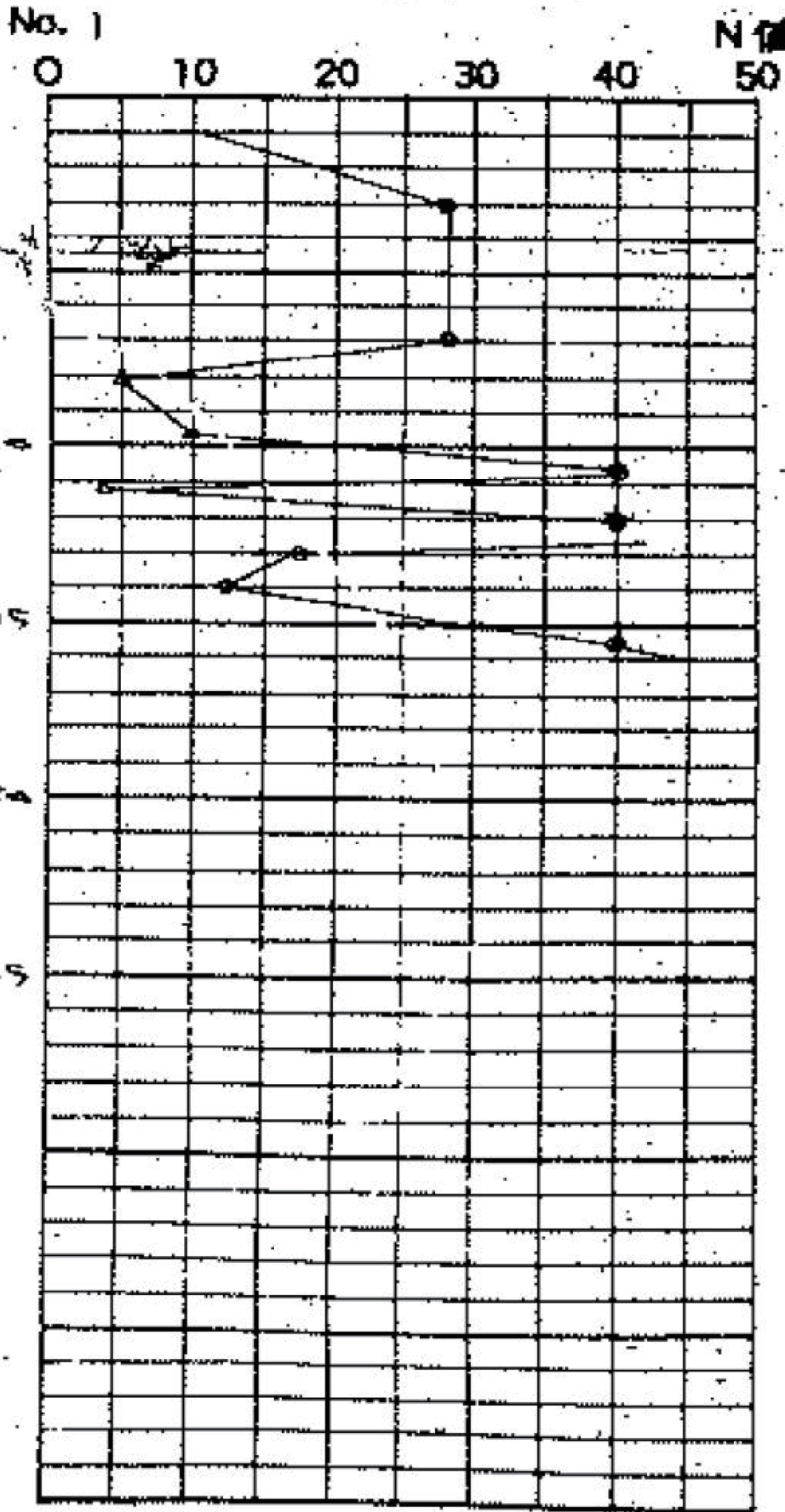
この図面は参考図面です。

深度、土質区分、試験結果等実際の現地と異なることがありますので現地調査にて確認をお願いします。

この図面は参考図面です。  
 深度、土質区分、試験結果等実際の現地と異なることがあります  
 ので現地調査にて確認をお願いします。

### 4. 地盤調査

土質柱状図及びN値 (ボーリング本数 2 本)



- |      |   |    |   |     |   |    |
|------|---|----|---|-----|---|----|
| 土質記号 | × | 表土 | △ | シルト | ⊗ | 土丹 |
|      | ・ | 腐土 | ● | 砂   | □ | 岩  |
|      | ○ | 粘土 | ◎ | 砂礫  |   |    |

(備考) ボーリング位置は

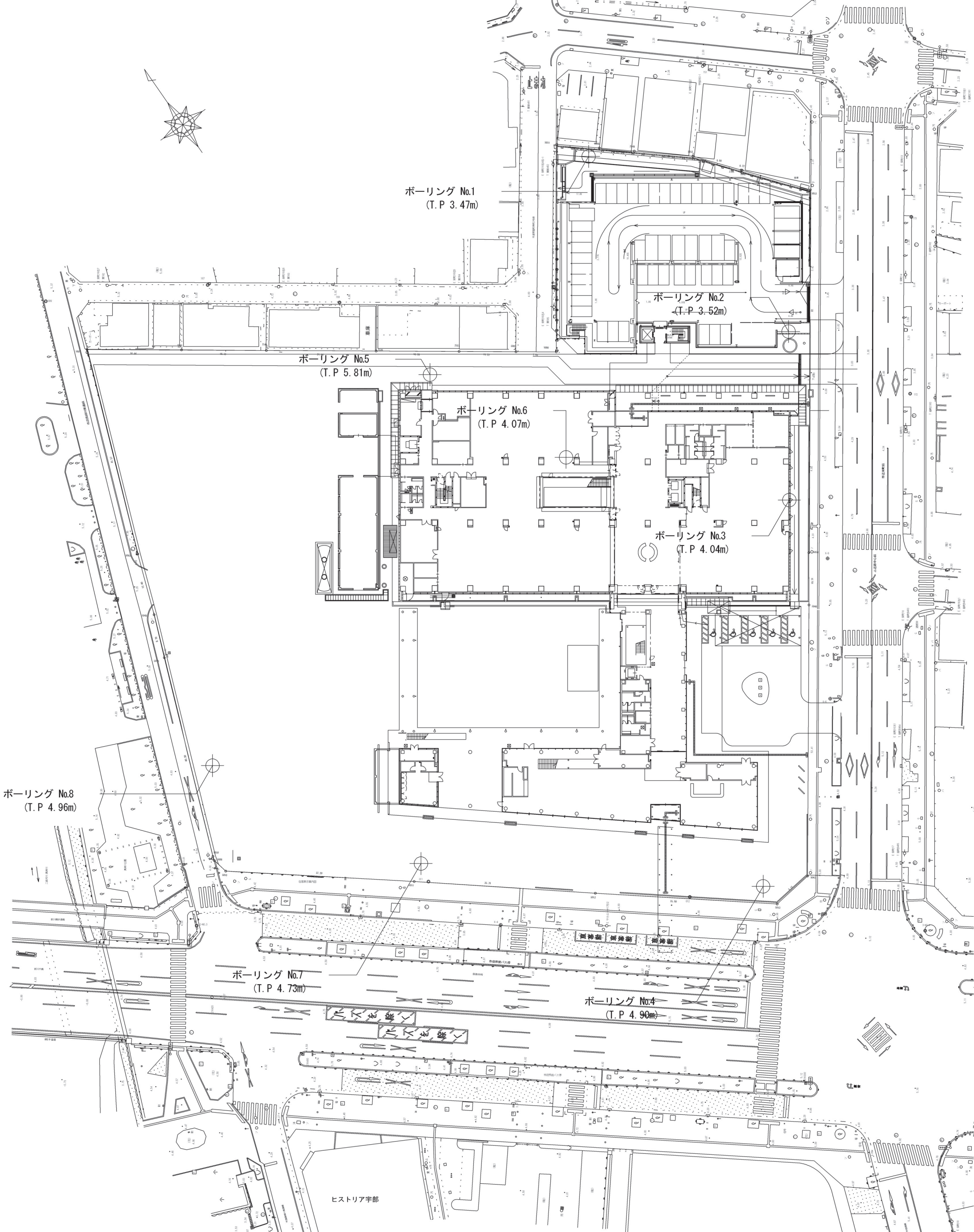


参照のこと



# 添付資料⑤ 地質調査（ボーリングデータ）結果（２）近隣敷地（市庁舎）

※参考として、近隣施設である宇部市庁舎の地質調査結果を添付する。



ボーリング No.8  
(T.P 4.96m)

ボーリング No.1  
(T.P 3.47m)

ボーリング No.2  
(T.P 3.52m)

ボーリング No.5  
(T.P 5.81m)

ボーリング No.6  
(T.P 4.07m)

ボーリング No.3  
(T.P 4.04m)

ボーリング No.7  
(T.P 4.73m)

ボーリング No.4  
(T.P 4.90m)

ヒストリア宇部

この図面は参考図面です。  
深度、土質区分、試験結果等実際の現地と異なることがあります  
ので現地調査にて確認をお願いします。

ボーリング位置図



ボーリング No.2

ボーリング名	No.2	調査地点	宇部市常盤町1丁目	緯度	33° 57' 06.747
発注機関	宇部市役所	調査期間	平成29年 7月 6日～平成29年 7月12日	経度	131° 14' 52.206
調査業者名	宇部興産コンサルタント株式会社 電話 0836-44-1170	主任技師	鬼村 雅和	現場代理人	笹尾 亮太郎
コ 鑑 定 者	大崎 直子	ボーリング責任者	宮本 恭典		
孔口標高	TP 3.52m	角	180° 上下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	24.00m	度	0°	向	0°
使用機種	試錐機 YSO-1HA エンジン NFD10	ハンマー	落下用具 半自動型	ポンプ	GP-5

標尺	層厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	掘削	孔内	標準貫入試験				原位置試験	試料採取		掘進		
											深	10cm毎の	打撃	N		度	試験名		深	採取
m	m	m	図	区分	調度	稠度	事	分	測定	度	打撃回数	貫入量	値		m			度		
1	1.82	1.70	1.70	埋土	黄褐	非常に緩い		GL-0.05m間はアスファルト。 GL-0.05~0.2m間は碎石。 GL-0.2m以深は主にマサ土からなる埋土。諸処に最大径4cm程度の亜角礫を混入する。	(注)	7/12	1.15	1	1	1	3					
2				砂質土	褐	中		淘汰の悪い砂および細礫を主体とし、諸処に最大径4cm程度の亜角~亜円礫を混入する。礫種は石英等マサ土起源の物が多いが、凝灰岩、片岩、チャートなど多様な礫も混入する。	(注)	2.00	1.50	3	3	4	10					
3				砂質土	黄褐	中					2.45									
4				砂質土	黄褐	中					3.15	3	4	6	13					
5	-1.48	3.30	5.00	シルト質砂	灰	緩い		火山灰質を混入する砂。砂分の粒径は微細である。	(注)		3.45	3	3	5	11					
6	-2.98	1.50	6.50	砂質粘土	灰	中		細粒砂を多く含む粘土。下部は砂分が多い。	(注)		4.15	3	3	5	11					
7	-3.58	0.60	7.10	砂質土	灰	中		φ5mm程度の礫を諸処に混入する砂。礫の最大径は約1cm。砂の粒径は深度により異なる。	(注)		4.45	2	3	3	8					
8	-4.48	0.90	8.00	砂質土	灰	中		GL-7.6m付近は、細粒分が多い。	(注)		5.15	2	3	3	8					
9				砂質土	黄褐	密な		淘汰の悪い砂および細礫を主体とする。最大径5cm程度の中礫の混入も多い。部分的に少量の細粒分を混入する。	(注)		5.45	2	2	2	6					
10				砂質土	黄褐	密な					6.15	2	2	2	6					
11				砂質土	黄褐	密な					6.45	5	8	10	23					
12	-8.38	3.90	11.90	砂質土	淡青灰	非常に硬い		細粒砂を含む固結した粘土。砂分の混入量は深度により異なる。	(注)		7.15	5	8	10	23					
13	-9.88	1.50	13.40	砂質土	淡青灰	非常に硬い			(注)		7.45	5	8	10	23					
14	-10.58	0.70	14.10	砂質土	淡青灰	非常に硬い		固結した砂質土。部分的に細粒分を混入する。	(注)		8.15	6	6	7	19					
15				砂岩	灰			細~中粒砂岩主体だが、部分的に粗砂が多い箇所もある。ハンマー軽打で粉碎できるが、N値は60以上となる。	(注)		8.45	6	6	7	19					
16				砂岩	灰			GL-15.7~16.0mには5~10cm程度の頁岩と互層をなす。	(注)		9.15	15	16	18	49					
17				砂岩	灰						9.45	15	16	18	49					
18	-14.33	3.75	17.85	石炭	黒			細片~岩片状の石炭。GL-18.2mに泥分を挟む。逸水なし。	(注)		10.15	14	18	18	50					
19	-15.18	0.85	18.70	頁岩	暗褐			上部は諸処に石炭の薄層を所々に挟み、GL-19.1m以深は細粒砂を多く含む。ハンマー軽打で粉碎可能。	(注)		10.45	16	16	16	48					
20	-16.58	1.40	20.10	砂岩	暗褐灰			泥分を多く含む細粒砂岩。ハンマー軽打で粉碎可能。	(注)		11.15	16	16	16	48					
21				砂岩	暗褐灰						11.45	16	16	16	48					
22	-18.58	2.00	22.10	砂岩	暗青灰			細粒砂岩。剥離性が顕著。指圧で粉碎可能だがN値は60以上。	(注)		12.15	4	4	6	14					
23				砂岩	暗青灰						12.45	4	4	6	14					
24	-20.48	1.90	24.00	砂岩	暗青灰						13.15	5	6	6	17					

7/7

7/8

7/10

7/11

7/12

# ボーリング No.3

ボーリング名	No.3	調査地点	宇部市常盤町1丁目	緯度	33° 57' 05.852
発注機関	宇部市役所	調査期間	平成29年 6月26日～平成29年 6月30日	経度	131° 14' 51.483
調査業者名	宇部興産コンサルタント株式会社 電話 0836-44-1170	主任技師	鬼村 雅和	現代理人	笹尾 亮太郎
コ 鑑 定 ア 者	大崎 直子	ボーリング責任者	宮本 恭典	試験機	YSO-1HA
ポンプ	GP-5	ハンマー落下用具	半自動型	エンジン	NFD10
使用機種		試験機	YSO-1HA	ハンマー落下用具	半自動型
エンジン	NFD10	ポンプ	GP-5		

標尺	層厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	掘削	孔内	標準貫入試験				原位置	試験採取		室内		
											深	10cm毎の	打撃	N		深	試験		深	採取
m	m	m	m	区	調	密	稠	事	区	測	度	0	10	20	m	名	度	方	進	
			図	分	度	度	度		分	定		10	20	30		及	m	号	法	日
1	3.04	1.00	1.00	埋土	黒 黄褐 暗褐			GL~0.2m:アスファルト, 碎石。 GL~0.2~0.8m;マサ土。最大径4 cm程度の風化残り礫を多数混入 GL~0.8~1.0m:粘土混り砂。	砂質土	6/30 3.00	1.15	2	3	3	8		1.15	3-1P	○	比重 含水度
2				礫混り砂	黄褐	緩い		マサ土を起源とする土砂を多く 混入する礫混り砂。 淘汰の悪い砂および細礫を主体 とし、諸処に最大径4cm程度の亜 角礫を混入する。	砂質土		1.45	3	3	3	9		1.45	3-2P	○	比重 含水度
3				砂	黒灰	緩い		細~中粒砂主体層。細礫を少量 混入する。貝殻片を混入する。	砂質土		2.15	3	3	3	9		2.15	3-2P	○	比重 含水度
4				シルト質砂	灰	中ぐらい		火山灰を混入する砂。砂分の粒 径は微細である。 GL~6.8m以深は粗砂を混入する。	砂質土		2.45	3	4	5	12		2.45	3-3P	○	比重 含水度
5	-0.86	3.90	4.90	砂	黒灰	緩い		細~中粒砂主体層。細礫を少量 混入する。貝殻片を混入する。	砂質土		3.15	3	4	5	12		3.15	3-3P	○	比重 含水度
6	-1.66	0.80	5.70	シルト質砂	灰	中ぐらい		火山灰を混入する砂。砂分の粒 径は微細である。 GL~6.8m以深は粗砂を混入する。	砂質土		3.45	3	3	3	9		3.45	3-4P	○	比重 含水度
7	-3.56	1.90	7.60	礫混り砂	淡灰	緩い		最大径2cm程度の亜円礫を混入す る淘汰の悪い砂。	砂質土		4.15	3	3	3	9		4.15	3-4P	○	比重 含水度
8	-4.16	0.60	8.20	砂質粘土	暗灰	中位の		細粒砂を混入する粘土。 中粒砂主体層。中礫を少量混入	粘性土		4.45	3	3	3	9		4.45	3-4P	○	比重 含水度
9	-4.76	0.30	8.80	礫混り砂	黄褐	非常に密な		淘汰の悪い砂および細礫を主体 とする。最大径4cm程度の中礫も 多く混入する。礫量は深度毎に 異なるが、中部は特に多い。	砂質土		5.15	2	3	3	8		5.00	3-5A	○	比重 含水度
10	-6.86	2.10	10.90	砂礫	褐	非常に密な		GL~10.5m以深は粘土分を混入す る。下部は特に多い。	砂質土		5.45	3	4	6	13		6.00	3-6A	○	比重 含水度
11				粘土	暗灰	中位の		固結した粘土。下部には砂分を 混入する。	粘性土		6.15	3	4	6	13		6.85	3-6A	○	比重 含水度
12	-8.36	1.50	12.40	砂質粘土	灰	非常に硬い		細粒砂を含む固結した粘土。砂 分の混入量は深度ごとに異なる	砂質土		6.45	2	3	5	10		7.15	3-7P	○	比重 含水度
13	-9.76	1.40	13.80	砂	淡灰	非常に硬い		固結した細粒砂主体層。細礫を 少量混入する。	砂質土		7.15	2	3	5	10		7.45	3-7P	○	比重 含水度
14	-9.96	0.20	14.00	粘土	暗灰	非常に硬い		固結した粘土。	粘性土		7.45	2	2	2	6		8.20	3-8P	○	比重 含水度
15	-10.86	0.90	14.90	強風化頁岩	暗褐灰	非常に硬い		風化した頁岩。 頁岩。指圧で粉砕出来るが、N値 は60以上となる。	砂質土		8.15	2	2	2	6		8.45	3-8P	○	比重 含水度
16	-11.76	0.80	15.80	頁岩	暗褐灰	非常に硬い		粘土分を多く含む細粒砂岩。指 圧で粉砕出来るが、N値は60以上	砂質土		8.45	16	21	23	60		9.15	3-9P	○	比重 含水度
17	-12.21	0.45	16.25	砂岩					砂質土		9.44	16	19	19	54		9.44	3-9P	○	比重 含水度
18				砂岩	灰			細~中粒砂岩主体だが、下部は 粗粒砂が多い。ハンマー軽打で 粉砕出来るが、N値は60以上。	軟岩		10.15	16	19	19	54		10.15	3-10P	○	比重 含水度
19	-15.86	3.65	19.90	砂岩	灰				軟岩		10.45	11	2	2	5		11.00	3-11A	○	比重 含水度
20	-16.66	0.80	20.70	石炭	黒			細片~岩片状の石炭。GL~20.3m に泥分を挟む。逸水なし。	軟岩		11.15	1	2	2	5		12.00	3-11A	○	比重 含水度
21	-16.96	0.30	21.00	頁岩	暗褐			若干の剥離性を有し、指圧で粉 砕可能な頁岩。N値は60以上。	軟岩		11.45	2	3	4	9		12.45	3-12P	○	比重 含水度
22									軟岩		12.15	2	3	4	9		12.45	3-12P	○	比重 含水度
									砂質土		12.45	6	7	7	20		13.15	3-13P	○	比重 含水度
									砂質土		13.15	6	7	9	22		13.45	3-13P	○	比重 含水度
									砂質土		13.45	6	7	9	22		14.15	3-14P	○	比重 含水度
									砂質土		14.15	6	7	9	22		14.45	3-14P	○	比重 含水度
									砂質土		14.45	21	39		60		15.15			6 28
									砂質土		15.15	21	39		60		15.35			
									砂質土		15.35	29	31		60		16.00			
									砂質土		16.00	29	31		60		16.17			
									砂質土		16.17				17		17.00			
									砂質土		17.00				60		17.10			
									砂質土		17.10				10		18.00			
									砂質土		18.00				60		18.10			
									砂質土		18.10				10		19.00			
									砂質土		19.00				60		19.09			
									砂質土		19.09				9		20.00			
									砂質土		20.00				60		20.12			
									砂質土		20.12				12		21.00			
									砂質土		21.00				60		21.10			
									砂質土		21.10				10					



# ボーリング No.5

ボーリング名	No.5	調査地点	宇部市常盤町1丁目	緯度	33° 57' 07.808
発注機関	宇部市役所	調査期間	平成29年 7月13日～平成29年 7月25日	経度	131° 14' 49.743
調査業者名	宇部興産コンサルタント株式会社 電話 0836-44-1170	主任技師	鬼村 雅和	現場代理人	笹尾 亮太郎
				鑑定者	大崎 直子
ボーリング責任者	中野 浩策				
孔口標高	TP 5.81m	角	180° 上下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	37.00m	度	0°	地盤勾配	0° 鉛直 90°
		使用機種	試錐機 YSO-1HA	ハンマー落下用具	半自動型
		エンジン	NFD9	ポンプ	GP-5

標尺	層厚	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記号	掘削区分	孔内水位/測定月日	標準貫入試験				N値	原位置試験	試験名及び結果	試料採取番号	採取方法	室内試験	掘進月日
										深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	度							
1	4.01	1.80	1.80	埋土	暗褐色	緩い	GL~0.1mはアスファルトおよび碎石よりなる。 GL-0.1~0.3mは煉瓦片等を混入する粘土混り砂よりなる。 GL-0.3~1.8mは中粒砂よりなる。	(埋土)	7/25 3.75	1.15	3	2	3	8/30			5-1P	○	比重 含水 度	
2				礫混り砂	黄褐色	中	マサ土を起源とする土砂を多く混入する礫混り砂。中粒砂を主体とし層最大径7cm程度の亜角礫を少量混入する。 GL-2.4m以深は、粗砂~細礫を多く混入する。	(砂質土)		1.45	3	3	4	10/30			5-2P	○	比重 含水 度	
3				砂	暗灰色	中	粗砂~細礫を主体とし、最大径7cm程度の亜円礫を多く混入する。礫種は、安山岩、チャート、片岩など多様である。 GL-6.4~7.0mは細粒砂を多く混入する。	(砂質土)		2.15	3	3	4	10/30			5-3P	○	比重 含水 度	
4	1.41	2.80	4.40	シルト質砂	灰	緩い	火山灰を混入する砂。砂分の粒径は微細である。	(砂質土)		2.45	5	6	7	18/30			5-4P	○	比重 含水 度	
5				砂質粘土	暗灰色	中	細粒砂を含む粘土。下部ほど砂分が多い。	(粘性土)		3.15	5	6	7	18/30			5-5P	○	比重 含水 度	7/13
6				礫混り砂	暗灰色	中	細礫を多く混入する淘汰の悪い砂。細粒分を少量混入する。	(砂質土)		3.45	9	9	9	27/30			5-6P	○	比重 含水 度	
7	-1.64	3.10	7.50	砂質粘土	暗褐色	中	細粒砂および粘性土よりなる。	(粘性土)		4.15	9	9	9	27/30			5-7P	○	比重 含水 度	
8	-2.19	0.50	8.00	砂	暗灰色	中	淘汰の悪い砂および細礫を主体とする。最大径6cm程度の中礫の混入も多い。部分的に少量の細粒分を混入する。	(砂質土)		4.45	4	4	4	12/30			5-8P	○	比重 含水 度	
9	-3.59	1.40	9.40	砂質粘土	灰	中	細粒砂を含む固結粘土。砂の量は深度により変化する。諸処で中粒砂を混入する。	(粘性土)		5.15	4	4	4	12/30			5-9P	○	比重 含水 度	7/14
10	-4.19	0.80	10.00	砂質粘土	暗灰色	中	中位の	(粘性土)		5.45	9	6	4	19/30			5-10P	○	比重 含水 度	
11	-4.59	0.40	10.40	粘土	淡褐色	非常に硬い	固結した粘土。	(粘性土)		6.15	5	7	5	17/30			5-11P	○	比重 含水 度	
12	-5.29	0.70	11.10	強風化頁岩			風化した頁岩	(軟岩)		7.15	5	7	5	17/30			5-12P	○	比重 含水 度	
13	-8.29	3.00	14.10	頁岩	褐色		頁岩。諸処に炭質物を混在、または薄層で挟む。特にGL-20.0~20.4m、21.8~22.4mは炭質物が多い。GL-21.2~21.6mは細粒の砂分を混入する。	(軟岩)		8.15	3	4	3	10/30			5-13P	○	比重 含水 度	7/15
14				炭質頁岩	黒褐色		炭質物を多く含む頁岩。炭分と泥分が混在する部分が多いが、最大径5cm程度の石炭の薄	(軟岩)		8.45	2	2	3	7/30					比重 含水 度	
15	-10.99	2.70	16.80							9.15	2	2	3	7/30					比重 含水 度	
16										9.45	9	6	4	19/30					比重 含水 度	
17										10.15	9	6	4	19/30					比重 含水 度	
18										10.45	9	10	11	30/30					比重 含水 度	
19	-13.59	2.60	19.40							11.15	9	10	11	30/30					比重 含水 度	
20										11.45	19	20	21	60/29					比重 含水 度	
21										12.15	15	15	20	50/30					比重 含水 度	
22										12.44	2	2	2	6/30					比重 含水 度	
23										13.15	2	2	2	6/30					比重 含水 度	
24										13.45	1	2	2	5/30					比重 含水 度	
										14.15	2	2	2	6/30					比重 含水 度	
										14.45	4	4	4	12/30					比重 含水 度	
										15.15	1	2	2	5/30					比重 含水 度	
										15.45	2	2	2	6/30					比重 含水 度	
										16.15	4	4	4	12/30					比重 含水 度	
										16.45	5	6	8	19/30					比重 含水 度	
										17.15	7	8	10	25/30					比重 含水 度	7/18
										17.45	29	31		60/15					比重 含水 度	
										18.15	50	10		60/11					比重 含水 度	
										18.45	1			11					比重 含水 度	
										19.15	50	10		60/11					比重 含水 度	
										19.45	1			11					比重 含水 度	
										20.15	45	15		60/12					比重 含水 度	7/19
										20.30	2			12					比重 含水 度	



# ボーリング No.6

ボーリング名	No.6	調査地点	宇部市常盤町1丁目	緯度	33° 57' 06.881
発注機関	宇部市役所	調査期間	平成29年 6月26日～平成29年 8月22日	経度	131° 14' 50.250
調査業者名	宇部興産コンサルタント株式会社 電話 0836-44-1170	主任技師	鬼村 雅和	現場代理人	笹尾 亮太郎
				コ鑑定者	大崎 直子
ボーリング責任者	末永 利之				
孔口標高	TP 4.07m	角	180° 上 0° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	125.00m	度	0°	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°
使用機種	試錐機 YSO-1WA	ハンマー	落下用具 半自動型		
エンジン	NFD11	ポンプ	GP-5		

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	相対	記	掘削	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室掘				
												深	10cm毎の	打撃	N			深	試験名	深		試料	採取	内	進
m	m	m	m	図	分	調	度	度	度	事	分	m	0	10	20	30	40	50	60	m	度	番号	方法	試験	日
1	3.07	1.00	1.00		埋土					GL-0 1mはアスファルト、碎石。GL-0 1~1.0mは礫混り砂。φ0.2~2cm程度の礫および淘洗の悪い砂を主体。礫の最大径は約8cm。	砂質土	8/30 3.20	1.15	3	5	5	13			1.15	6-1P	○	比重		
2					礫混り砂	黄褐	中	5	5	中～粗砂および細礫を主体とし、諸処に最大径4cm程度の垂円礫を混入する。礫種は石英等マサシ起源の物が多いが、凝灰岩、片岩、チャートなど多様な礫も混入する。	砂質土		1.45	5	6	6	17			1.45	6-2P	○	比重		
3					砂	暗灰	中	5	5	細～中粒砂主体層。少量の細礫を混入する。	粘		2.15	5	6	6	17			2.15	6-2P	○	比重		
4					シルト質砂	灰	中	5	5	火山灰を混入する砂。砂分の粒径は微細である。	砂質土		2.45	6	6	6	18			2.45	6-3P	○	比重		
5	-1.23	4.30	5.30		砂質粘土	淡褐灰	中	5	5	細粒砂を多く含む粘土。下部ほど砂分が多い。	粘		3.15	6	6	6	18			3.15	6-3P	○	比重		
6	-1.93	0.70	6.00		粘土質砂	暗灰	中	5	5	粘土分を含む細～中粒砂主体層。粘土の量は深度により変化する。	砂質土		3.45	6	6	6	18			3.45	6-4P	○	比重		
7	-3.03	1.10	7.10		粘土	青灰	中	5	5	固結した粘土。部分的に細粒砂を混入する。	粘		4.15	6	6	6	18			4.15	6-4P	○	比重		
8	-3.73	0.70	7.80		粘土質砂	淡褐灰	中	5	5	固結した細～中粒砂主体層。細粒分を多く含む。諸処に粗砂～細礫を混入する。	粘		4.45	6	6	6	18			4.45	6-4P	○	比重		
9	-5.33	1.60	9.40		粘土	暗灰	中	5	5	固結した粘土。	粘		5.15	4	4	3	11			5.15	6-5P	○	比重		
10					砂礫	黄褐	中	5	5	淘洗の悪い砂および細礫を主体とする。最大径7cm程度の中礫の混入も多い。部分的に少量の細粒分を混入する。	砂質土		5.45	4	4	3	11			5.45	6-5P	○	比重		
11	-7.53	2.20	11.60		粘土	青灰	中	5	5	固結した粘土。部分的に細粒砂を混入する。	粘		6.15	4	4	5	13			6.15	6-6P	○	比重		
12					粘土質砂	淡褐灰	中	5	5	固結した細～中粒砂主体層。細粒分を多く含む。諸処に粗砂～細礫を混入する。	粘		6.45	4	4	5	13			6.45	6-6P	○	比重		
13	-9.63	2.10	13.70		粘土	青灰	中	5	5	固結した粘土。	粘		7.15	2	2	6	10			7.15	6-7P	○	比重		
14	-10.93	1.30	15.00		粘土質砂	淡褐灰	中	5	5	固結した細～中粒砂主体層。細粒分を多く含む。諸処に粗砂～細礫を混入する。	粘		7.45	14	6	6	10			7.45	6-7P	○	比重		
15	-11.93	1.00	16.00		粘土	青灰	中	5	5	固結した粘土。	粘		8.15	5	7	8	20			8.15	6-8P	○	比重		
16	-12.93	1.00	17.00		強風化炭質頁岩	黒褐				風化した炭質頁岩。炭分と泥分が混在する部分が多いが、最大厚約5cmの石炭を挟む部分もある。GL-16.3m付近は褐色化顕著炭質頁岩。炭分と泥分が混在	粘		8.45	5	7	8	20			8.45	6-8P	○	比重		
17	-13.28	0.35	17.35		炭質頁岩	黒				炭質頁岩。炭分と泥分が混在	粘		8.75	11	12	13	36			8.75	6-9P	○	比重		
18	-14.23	0.95	18.30		頁岩	褐灰				上部は炭片を薄層で挟む。下部は細粒砂岩と細互層をなす。	粘		9.15	11	12	13	36			9.15	6-9P	○	比重		
19	-14.88	0.65	18.95		石炭	黒				細片～岩片状の石炭。部分逸水有り。	粘		9.45	11	12	13	36			9.45	6-9P	○	比重		
20	-15.73	0.85	19.80		頁岩	暗褐				炭質物を多く含む頁岩。	粘		10.15	40	20		60			10.15	6-10P	○	比重		
21	-17.03	1.30	21.10		頁岩	褐灰				細粒砂を含む頁岩。砂分は上、下部に多い。	粘		10.30	5			15			10.30	6-10P	○	比重		
22	-17.48	0.45	21.55		砂岩	灰				細粒分を多く含む砂岩。上部は剥離性あり。	粘		11.15	14	34	12	60			11.15	6-11P	○	比重		
					砂岩	淡褐灰					粘		11.38	3	3	3	9			11.38	6-12P	○	比重		
											粘		12.15	3	3	3	9			12.15	6-12P	○	比重		
											粘		12.45	3	3	2	8			12.45	6-13P	○	比重		
											粘		13.15	3	3	2	8			13.15	6-13P	○	比重		
											粘		13.45	9	12	12	33			13.45	6-14P	○	比重		
											粘		14.15	7	7	9	23			14.15	6-14P	○	比重		
											粘		14.45	7	7	9	23			14.45	6-15P	○	比重		
											粘		15.15	7	10	10	27			15.15	6-15P	○	比重		
											粘		15.45	7	10	10	27			15.45	6-15P	○	比重		
											粘		16.15	28	32		60			16.15	6-16P	○	比重		
											粘		16.45	28	32		60			16.45	6-16P	○	比重		
											粘		17.15	28	32		60			17.15	6-16P	○	比重		
											粘		17.35	26	34		60			17.35	6-16P	○	比重		
											粘		18.10	26	34		60			18.10	6-16P	○	比重		
											粘		18.30	26	34		60			18.30	6-16P	○	比重		
											粘		19.05	37	23		60			19.05	6-16P	○	比重		
											粘		19.21	6			16			19.21	6-16P	○	比重		
											粘		20.00	33	27		60			20.00	6-16P	○	比重		
											粘		20.15	5			15			20.15	6-16P	○	比重		
											粘		21.00	60			60			21.00	6-16P	○	比重		
											粘		21.10				10			21.10	6-16P	○	比重		
											粘		22.00	60			60			22.00	6-16P	○	比重		



